

道徳だより

令和8年 3月
七塚小学校
校長 奥 健一
2年生担当

今回は、2年生の授業の様子についてお伝えします。

主題名：みんなのために働く 教材名：「兼六園の草とり名人」

《ねらい》 働くことのよさを知り、みんなのために働こうとする心情を育てる。

《あらすじ》

あすかのクラスでは、花壇でミニトマトやキュウリを育てて観察している。夏の暑さで野菜が育ちにくいと感じたあすかは、草を抜いて花壇をきれいにした。しかし、あすかがしていることは誰も気付かず、草とりをするのがつまらなくなってしまう。そのことをおばあちゃんに話すと、「おばあちゃんが働いている兼六園の草とり名人を見においで。」と言われ、見に行くことにした。そこには、草が一本も生えていない、きれいなこけの庭がいっぱい広がっていた。広い兼六園をよく探してみると、お客さんに目立たないように一生懸命に草とりをしている人を見つけた。おばあちゃんは、「兼六園は私たちの自慢のお庭。ずっと綺麗にしておきたいんだよ。」と話した。あすかは、自分のクラスの花壇のことを思い出していた。



「あすかと兼六園の草とりをするおばあちゃん、似ているところと違うところはどんなところでしょう」というテーマで話し合いを行いました。

- ・似ているところは、一生懸命に草とりをしているところ。どちらもみんなのため。
- ・違うところは、あすかは誰かに気付いてほしいけれど、おばあちゃんは気付かれないように目立たないように草とりをしているところ。

と、あすかの不満や疑問に対して、おばあちゃんが誰かに褒められなくても一生懸命に働いていることから、人の役に立つことのやりがいや喜びを感じるおばあちゃんの気持ちを考えることができました。

自分たちの生活の中でみんなのために働いた経験を出し合うと、

- ・黒板の下が汚れていたとき、〇〇さんがきれいにしていて、すごいと思った。
- ・係の仕事で、配達物があったら、すぐに配るようにしているよ。
- ・整頓係でみんなが褒めてくれたとき、きれいにして良かったなと思うよ。

などと話していました。みんなの生活にはたくさんの人が関わってくれています。働くことのよさを知り、みんなのために働こうとする気持ちを大切にしていきたいですね。